



# 若竹だよい



運営基本理念

報四恩

父母の恩・社会の恩

郷土の恩・大自然の恩

【私たちの願い】 ①よろこんで与える人間となろう ②いのちを大切にする人間となろう  
③こころ静かに考える人間となろう ④使命に生きる人間となろう ⑤規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

法人の社会貢献事業 ①四国八十八カ所巡礼者無料宿泊&お接待 ②講演会・シンポジウム等

## 【巻頭言】

子どもの希望を現実に！

### 園長 宮竹 恒

猛暑日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

今年は、8月1日から8月19日までの短い夏休みでした。短い夏休みであるからこそ、子どもの希望を取り入れ、「夏と言えば…」を考えた活動や行事を行いました。

暑い日が続くと、子どもたちは水遊びや海水浴を希望します。新型コロナの影響で利用中止される海水浴場の多い中、先月に引き続き（株）村上組様のご厚意でプライベートビーチを利用させていただくことが出来ました。子どもたちは大変楽しく過ごす事ができ、感謝しております。

学園園庭では、新しく購入した水鉄砲を使い、子どもたちと職員が一緒に遊びました。園庭に子どもたちの大きな声と笑顔があふれると、夏の暑さも吹き飛ばすようでした。

夏と言えば、「肝試し」や「お化け屋敷」を思い浮かべる方も多いと思います。一昨年のことになりますが、学園の夏まつりで、「お化け屋敷」を行い子どもたちに好評でした。

今年は、よりリアルにお化け屋敷の体験を子どもたちが出来るようにしようと、職員が知恵を絞りました。

公益財団法人「喝破道場」様より、研修施

設である、「隋流荘」をお借りし、「お化け屋敷」を準備しました。新しい試みであり、自由に外出が出来ない中、子どもたちにとって学園でしか出来ない体験になりました。

8月20日 短い夏休みを楽しんだ後、子どもたちは元気に新学期を迎えることが出来ました。

中学3年生は、いよいよ受験に向けて準備を始めています。夏休みのオープンスクールを体験した後、志望する高校に対する気持ちが強くなっています。具体的な将来の仕事をイメージすることが出来ている子どももおり、学習への意欲が感じられました。

子どもたちの志望校合格を応援する為、学習塾の利用を検討しました。子どもたちに希望を聞くと、「いくことが出来るなら行きたい」と話し、勉強したい科目も話すことが出来ていました。子どもたちの希望を受けて、個別学習塾の利用を決めました。

学園を離れて、勉強することは、子どもたちにとって、新たな体験であり、学習意欲を高めることになると考えています。

9月より、週1回から希望する中学3年生が塾を利用することになります。

学習塾利用も一つですが、子どもたちの「○○したい」という希望を職員と知恵を絞って実現していきたいと思っています。—了—

## オープンスクール

中学三年生のみんなが続々とオープンスクールに参加しています。実際に学校に行ってみて、より一層受験の実感が湧いたようでした。

オープンスクールから帰ってきた子どもに話を聞くと、パソコンやタブレット機器を使用して自分の想像したものを形作る学習を体験したらしく、一時間程夢中で作業に没頭していたと話しており、驚きました。

また、オープンスクールから帰ってきて、今まで以上に勉強に力が入っている子どもたちの様子を見て、職員も頑張れと応援しています。



すすき花火や線香花火などの様々な花火を楽しんでいました。

最後の吹き出し花火では歓声が上がり、花火が消えるのを名残惜しそうにしている姿が印象的でした。



夏と言えば、BBQ！準備開始……………



夏の風物詩、花火とかき氷を楽しみました。



かき氷は、イチゴ、レモン、ブルーハワイ、コーラ、マンゴの五種類のシロップと練乳を自由に組み合わせ、虹色や不気味な色のかき氷を作って楽しんでいました。

何杯もおかわりをしては、自分たちでアレンジをしたかき氷を職員に嬉しそうに見せていました。

花火では、一人一セットの手持ち花火が配られ、職員に火をつけてもらいながら、



男子は火起こし、女子は調理担当です。

火おこしで担当は、途中から雨も降りなかなか火が付かず苦戦しましたが



「木を入れてみる？」や「もっとうちわで扇いでみよう」とそれぞれ工夫をし、火が付いた時には「よっしゃ、やっと付いた」と喜んでいました。

調理担当は、BBQ用の野菜を切ったり焼きそばを作ったりします。

BBQ用と焼きそば用の野菜の大きさが違うので、同じ野菜でも大きさや厚さを皆で相談しながら進めていきました。

特に硬いカボチャは、大変でした。

全ての準備も整いスタートすると、「美味しい。美味しい」と言う声が聞こえてきました。またそれぞれ担当したことについて話していました。女子から「火起こし頑張ったね」、男子からは「焼きそば美味しい」と褒められると、とても嬉しそうな表情でした。

食べ始めると雨も止んできました。すると子ども達から「虹!」と言う声が聞こえ、空を見ると大きな虹がかかっていた。とても綺麗でした。子ども達はもちろん職員も、笑顔になり温かい気持ちになりました。

子どもの感想文

「各班に分かれて皆で協力して、美味しいお肉を焼きました。雨が止んだと思ったら、空には虹が出ていました。とても大きくて、綺麗でした。皆お腹いっぱい食べられて、職員も園生も皆笑顔で幸せそうでした。今年の夏も良い思い出ができたと思います。」

(中3女子)

## 海水浴



暑さが続く夏休み、海水浴に行きました。海を楽しみにしていた子どもも多く、朝からソワソワしていました。

海に着くと一斉に走り出す子どもたち。水際まで一目散です。泳ぎの得意な子どもはどんどん沖まで泳いでいきます。職員が声を掛けるまで戻って来る様子はなく、泳ぐことを楽しんでいるようで

した。最初は行きたくないと言っていた子どもや泳げないと不安そうだった子どもも、浮き輪を使って楽しんでいました。

あちこちから笑い声が聞こえてきて、皆満喫している様子が伝わってきました。次の日も「昨日の海、楽しかったなー」と余韻に浸っている子どももあり、夏の良い思い出になったかと思います。※(株)村上組様のプライベートビーチを利用させていただきました。



もう一つ、夏に欠かせないイベントと言えば、肝試しです。子どもからも要望が出ておりサプライズで行いました。

喝破道場所有の建物をお借りして、肝試しをしました。今回は、それぞれの部屋に隠されたお札をチームのみんなと協力して集めるというミッションが用意されていました。お化け屋敷には、様々な仕掛けが施されており、子どもたちのキャーという悲鳴が何度も聞こえてきました。



職員に脅かされたのがこわかったけど、楽しかった。夏の思い出になった。

と話していた子どもたちの声に、元気を貰いました。



# 防災訓練

8月20日、防災センターにて防災訓練をしてきました。消火、暴風、火災の煙、地震について、センターの設備で体験を行いました。実際に消火器を扱ったり、暗い室内での煙の中で移動したり、台風並みの風や、阪神淡路等の大地震を模した揺れを感じたりして、災害の怖さや、被災した時どうすべきかを学んでいました。煙体験では煙に甘い香りが付いていて、センターの方が、香りを感じた人は実際の火災で煙を吸ってしまっていることになるので、意識して気を付けるようにとアドバイスしてくださるなど、子どもたちにもわかりやすく教えてくださっていました。



※若竹学園貸し切りで体験してきました。

## ニュース

小学生たちが飼っているカナヘビの赤ちゃんが生まれました。

卵を産んだ時から、みんなで赤ちゃんに会えるのを楽しみにしていたので、無事に誕生した瞬間はとても嬉しそうでした。

この前仲間入りしたニホントカゲの赤ちゃんとも仲良さそうです。

テニスボールと比べると、こんなに小さな赤ちゃんたち。これからよろしくね。

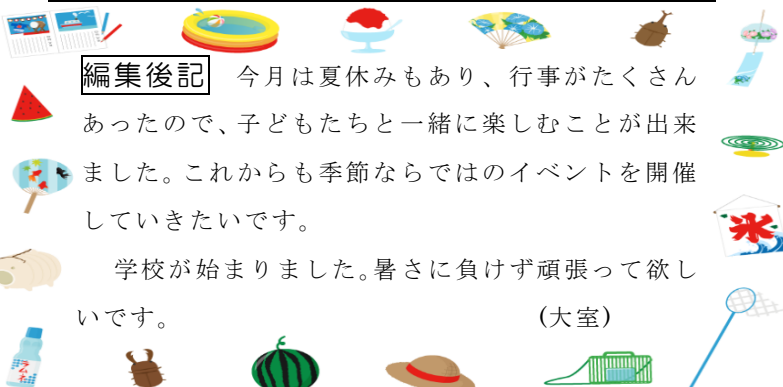


## 9月行事

2日	かき氷 & 花火
5日・17日	海水浴
10日	BBQ
18日	お化け屋敷
19日	ゲーム大会
20日	防災センター
30日	夏祭り
毎週水曜日	日本舞踊指導 遍路小屋奉仕活動(清掃:職員)

在籍人数 令和2年9月1日現在

区分		県内 (人)	県外 (人)	一保 (人)	合計 (人)
男子	小学生	4	2	0	6
	中学生	8	1	1	10
	計	12	3	1	16
女子	小学生	4	0	0	4
	中学生	3	1	0	4
	計	7	1	0	8
合計		19	4	1	24



**編集後記** 今月は夏休みもあり、行事がたくさんあったので、子どもたちと一緒に楽しむことが出来ました。これからも季節ならではのイベントを開催していきたいです。

学校が始まりました。暑さに負けず頑張ってください。(大室)

### 第316発行

〒761-8004 香川県高松市中山町 1501-192

TEL 087-882-1000 FAX 087-882-1160

ホームページ <http://4on.or.jp>

Eメール [wakatake@4on.or.jp](mailto:wakatake@4on.or.jp)

編集兼発行者 若竹学園 編集委員

発行責任者 宮竹 恒

